

\*\*2014年2月改訂(第5版、自主改訂)

\*2011年1月改訂

日本標準商品分類番号

875200

承認番号 (62AM)0177

薬価収載 1987年10月

販売開始 1987年10月

貯法	できるだけ湿気を避け、直射日光のあたらない涼しい場所に保管のこと。開封後は特に湿気を避け、フタをよく閉める等取扱いに注意のこと。
----	--

使用期限：外箱・容器に表示

## 漢方製剤（五苓散）

# 太虎堂の五苓散料エキス顆粒

### 〔組成・性状〕

本品6.0g中

日局タクシャ …… 6.0g 日局ビャクジュツ … 4.5g

日局チョレイ …… 4.5g 日局ケイヒ …… 3.0g

日局ブクリョウ …… 4.5g

上記生薬より抽出した水製乾燥エキス3140mgを含有する。  
添加物として日局乳糖水和物、日局ステアリン酸マグネシウムを含有する。

性状：本品は淡茶色～灰褐色の顆粒剤で、特異なおいがあり、味はわずかに甘苦い。

識別コード：Tai TM-17

### 〔効能・効果〕

のどが渇いて、尿量が少なく、はき気、嘔吐、腹痛、頭痛、むくみなどのいずれかを伴う次の諸症：水瀉性下痢、急性胃腸炎（しぶり腹のものには使用しないこと）、暑気あたり、頭痛、むくみ

### 〔用法・用量〕

通常成人1日6.0gを3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

### 〔使用上の注意〕

#### 1. 重要な基本的注意

(1)本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。

(2)他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

#### \*\*2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

	頻度不明
過敏症 <sup>注1)</sup>	発疹、発赤、掻痒等
肝臓	肝機能異常(AST (GOT)、ALT (GPT)、 $\gamma$ -GTP等の上昇)

注1)このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

#### 3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

#### 4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

#### 5. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。[使用経験が少ない]

### 〔包装〕

500g、2.0g×84包、2.0g×315包

#### \*〔文献請求先〕

太虎精堂製薬株式会社 薬事情報部  
〒651-0076 神戸市中央区吾妻通2丁目1番27号  
TEL (078) 232-1015 FAX (078) 232-1077

製造販売元  太虎精堂 製薬株式会社  
神戸市中央区吾妻通2丁目1の27